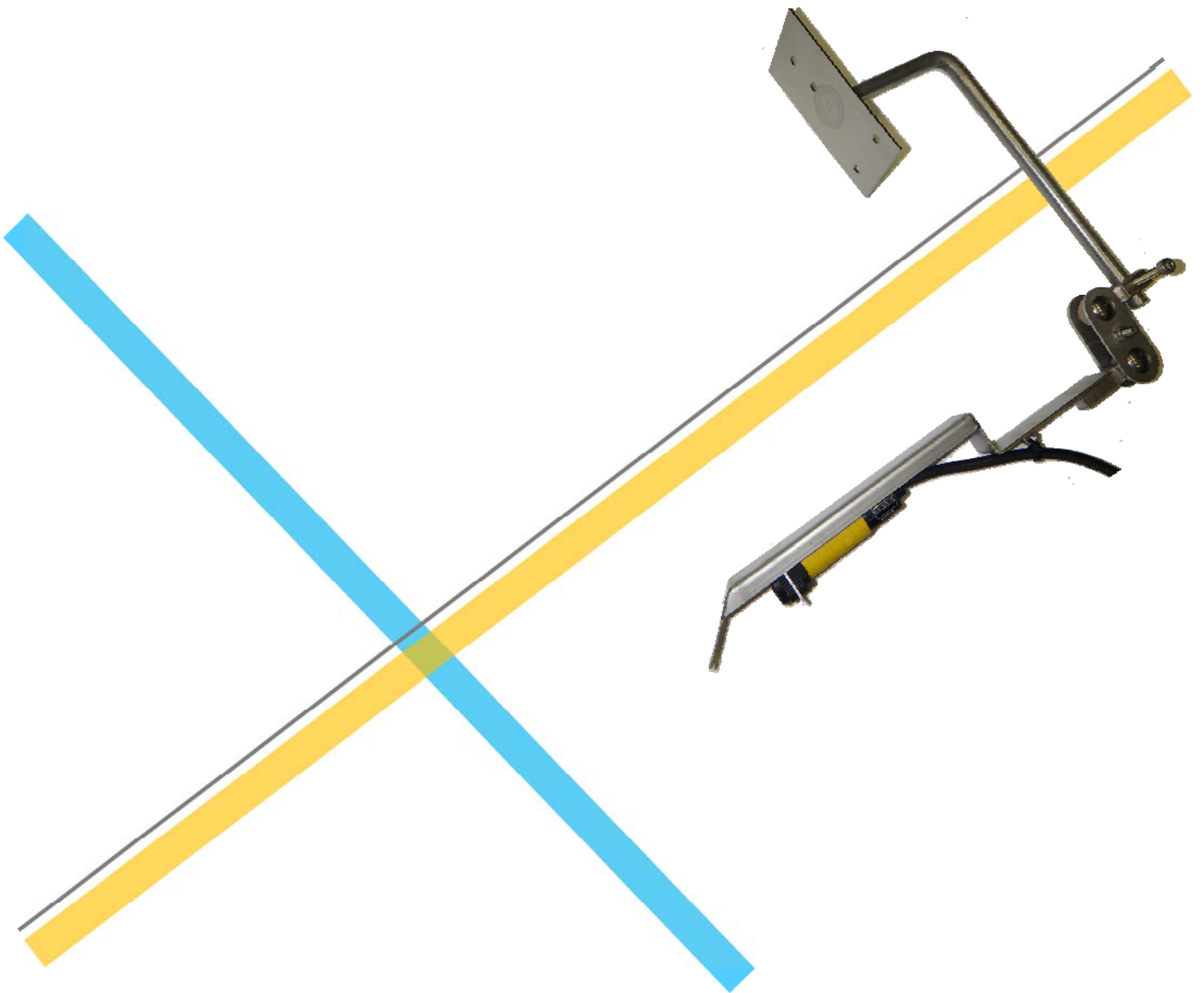


橫打超音波式水位計

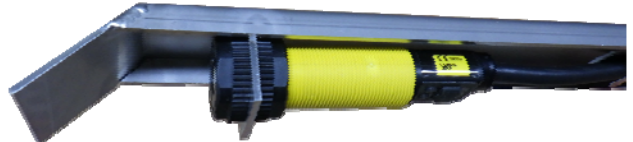


■横打超音波式水位計とは

スクリーニング調査を行う為の、調査機材です。

この手法では、スクリーニング調査の目的を達成しながら、工数の削減を実現します。

対象となる管渠は小口径用（ $\phi 150\text{mm}$ ～ $\phi 250\text{mm}$ ）、中口径用（ $\phi 300\text{mm}$ ～ $\phi 800\text{mm}$ ）とし、水に触れない為、水位の最低条件がなく、水深 0mm から計測を行うことができます。

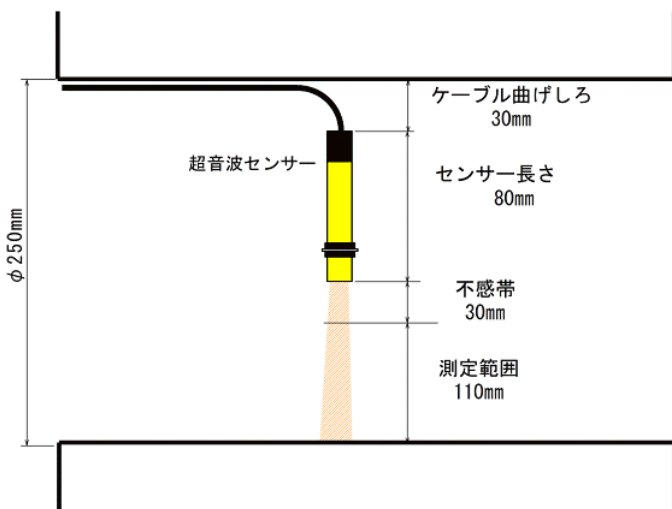


▲横打超音波式水位計

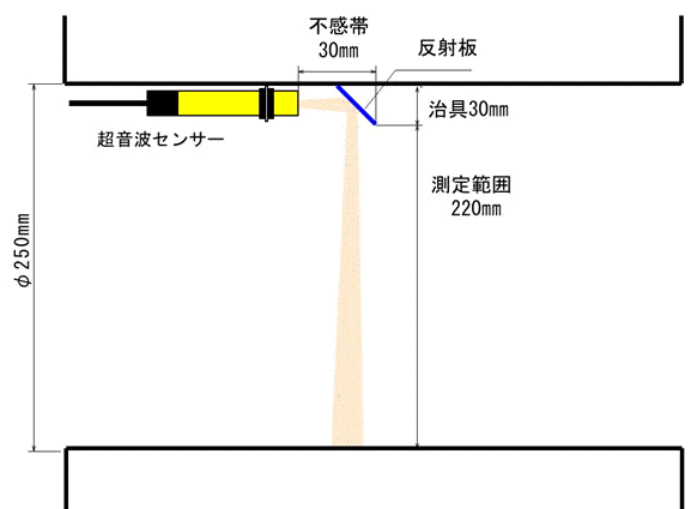
■測定範囲について

専用治具を用い、既設管渠内の管頂に沿うように設置します。

この固定治具に、超音波センサーを横置きする事で、従来よりも測定範囲を広げることが可能となりました。



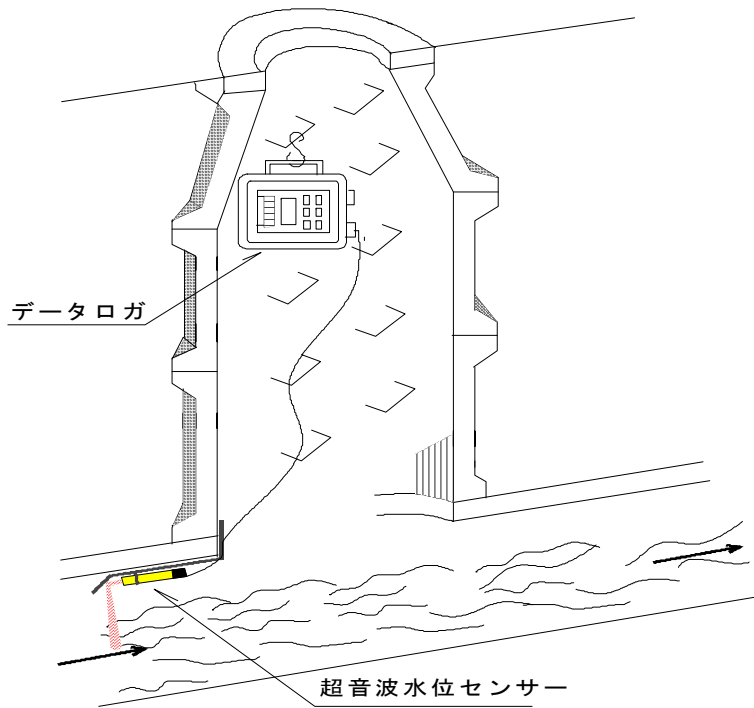
▲従来の測定方法



▲横打超音波式水位計による測定方法

■ 機器設置イメージ

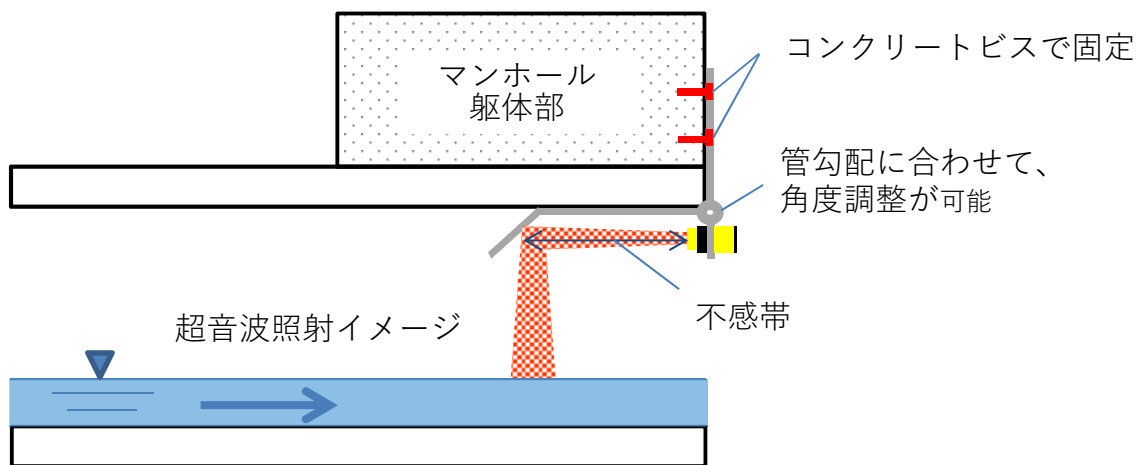
水位センサーを管頂部に設置し、データロガーを足掛金物に吊り下げます。



▲横打超音波水位計設置イメージ

▲横打超音波式水位計設置状況

マンホール躯体部にコンクリートビスを用いて固定治具を留めます。固定治具は、管勾配に合わせて角度調整が可能で、管渠に対して垂直な水位の測定が可能となり、簡単に設置することができます。



▲センサー設置部分拡大図

■横打超音波式水位計の特徴

●小型・軽量で短時間での設置が可能

水位センサー（固定治具を含む）の全長約 280mm、重量約 450g（計測範囲 800mm 用）と小型・軽量です。そのため、短時間での施工が可能です。

●空中型非接触

空中に設置する為、流下を阻害しません。流況に影響を与えず、最低水位条件がない点で優れております。

●実測値との比較が可能

データロガーで測定値を確認ができるため、機器設置時、巡回点検時、機器撤去時に実測を行い、データロガー値との差を比較し、補正することで、調査精度が高まります。

※水面の乱れによる波打ちなどは、計測値にトゲ状の変化をもたらす可能性があります。この場合、パソコン上での波形修正をする事があります。また、測定対象の管渠勾配については、10%以下であれば、計測値の信憑性が高まります。

■仕様

	小口径用 (ϕ 150mm~ ϕ 250mm)	中口径用 (ϕ 300mm~ ϕ 800mm)
方式	超音波式	
測定範囲	0~250mm	0~800mm
誤差	± 2.0 mm	± 7.0 mm
記録間隔	1~30 秒 (1 秒単位) または、1~60 分 (1 分単位)	
寸法・重量	240H×135W×30Dmm・240g	282H×164W×49Dmm・450g

※本システムの仕様は予告なく変更する事があります。(令和元年 7 月 9 日更新)

株式会社シュア・テクノ・ソリューション.

【本社】

住所：大阪府大阪市淀川区三国本町 1-6-21
TEL：06-6395-1192
FAX：06-6395-1193
Email：sewer-techno@sewer.co.jp

【関東支社】

住所：埼玉県蕨市塚越 7-29-9
TEL：048-445-6944
FAX：048-446-6450
Email：sewer-saitama@sewer.co.jp